

ふりゆう  
**風立**



〔校訓〕

**風に向かって立つ**

## 「心のスイッチ」の大切さ

校長 上村 勉

今月11日(月)に行われた「第19回体育大会」は好天に恵まれ、また、来賓や保護者、地域の皆様に見守られ、盛会の内に終了することができました。短い練習期間で、新型コロナウイルス感染症対策や熱中症対策を並行しながら当日を迎えました。来賓の方々が口々に「素晴らしい体育大会だった」とお褒めの言葉を述べていらっしゃいました。生徒のみなさんの頑張り・努力を誇らしく思うことでした。



また、17日(土)からの三連休に台風14号が接近し、県内外に大きな被害を与えました。町内では農作物の被害が報道されると同時に、停電にも大きく悩まされました。電気がないと生活も仕事も何もできないことを痛感し、改めて電気の大切さを再認識することでした。

そのようなことがあった9月でしたが、学校では次なる行事「風立祭」に向けて動き出しました。「動」から「静」へと転換している最中です。また、学習に関しても目を向けるべく、日々の授業や家庭学習を充実させ、来週の間・実力テストに全力を傾けてください。

さて、今月は生徒のみなさんの授業の様子を参観したり、先生たちから学校生活の様子等について聞いたりしました。体育大会終了後から学習・生活態度が少しいい加減になってきている、心が不安定になってきているということがうかがえました。どうやら次なる「目標」を見失っているものと思われます。

いろいろ細かいことを言いたくなる気持ちはありますが、みなさんはあれだけ立派な体育大会を短期間でやり遂げた、中種子中学校の生徒です。やれば出来ると思います。ただ、スモールステップでの目標が分からず、やる気が出る「心のスイッチ」が入っていない、いわゆる「切り替え」が自覚できていないことが原因です。

そこで、東井義男さんという教育者の「心のスイッチ」という詩を紹介します。学校では、各教科の先生が「分かる授業」を提供しようとして指導方法を工夫し、プリントや教材・教具を準備したりして熱意をもって臨んでいます。しかし、どんなに先生たちが授業内容を工夫したり努力したりしても、授業を受けるみなさんの「心のスイッチ」が入っていないとそれは伝わらないのです。「心のスイッチ」が入っている人は、目を見ればすぐに分かります。先生の話聞きもらすまいと体全体で反応します。そして、その姿勢は周囲に伝わり、クラスの雰囲気大きく変えていきます。

結論、「心のスイッチ」は、自分の心の持ちようにあります。目の前のことだけにこだわり、「面倒だ」「疲れる」などのネガティブなことを考えている内はスイッチが入ることはありません。成功した未来を常にイメージし、取り組んだ後に輝いている自分を想像すると自ずとスイッチは入ると思います。

### 「心のスイッチ」

東井義雄

人間の目は ふしぎな 目  
見ようという心がなかったら  
見ている 見えない

人間の耳は ふしぎな 耳  
聞こうという心がなかったら  
聞いていても 聞こえない

頭も そうだ  
はじめから よい頭 わるい頭の  
区別が あるのではないようだ

「よし、やるぞ!」と  
心のスイッチが入ると  
頭も 素晴らしいはたらきを  
しはじめる

心のスイッチが  
人間を つまらなくもし  
すばらしくも していく

電灯のスイッチが  
家の中を明るくし  
暗くもするように



## 第19回 体育大会

9月11日(日)に、第19回体育大会が行われました。新型コロナウイルス感染症対策のため、今年度も午前開催でしたが、来賓の方々や保護者・地域の方々に練習の成果を披露することができました。大会スローガンの「一致団結!輝け青春!燃え上がれ!」のとおり、選手種目や学級対抗全員リレー、「よさこいソーラン」「よいらーいき音頭」「応援合戦」等、生徒たちは持てる力を精一杯発揮して、その表情は達成感に満ちていました。



【よさこいソーラン披露後の3年生】

## 財政教育プログラム

9月20日(火)から3日間、全ての学年の生徒を対象に、鹿児島財務事務所の方々に講師に、財政教育プログラムが行われました。1年生の授業では、国の財政について学習したあと、「もし財務大臣になったら、次年度の予算案をどのように策定するか」という活動を、タブレット端末を活用してグループで発表しました。この学習を通して、納税や社会インフラ整備が大切なことを学ぶことができました。



【日本の財政について考える】

## 2年平和学習

9月22日(木)に、2年生が平和学習の一環として、増田地区の戦跡を巡る学習をしました。講師の歴史民俗資料館の稲垣さんや種子島こり~なの森山さん、増田地区の深田さんから、増田地区にかつて旧海軍の航空基地があったことや戦中・戦後の種子島の様子を聞きました。また、戸畑の煙突や弾薬庫跡等も見学しました。2年生は7月に長崎に修学旅行に行っており、今回も戦争と平和について貴重な学習ができました。



【戦闘機の機体を鍋に加工して使用】

## いじめ問題について考える週間

9月2日(金)から8日(木)までの一週間を「いじめ問題について考える週間」と設定し、今回は、「いじめ問題に関する読み物」として、「全国中学生人権作文コンテスト」において、内閣総理大臣賞を受賞した北海道の中学生の作文を放送で聞き、全校で感想を書きました。取組を通じて、いじめ問題に対する意識を高めることができました。中種子中学校では、いじめの早期発見・早期解決に努めてまいります。

## 種子島中央高校体験入学

8月29日(月)に、本校と種子島中央高校とをオンラインで結んだ体験入学が実施されました。

インターネット上の仮想空間(メタバース)を使い、本校の生徒は自分のキャラクター(アバター)を作って参加して、授業の様子や部活動の様子を視聴することができました。高校生活のイメージがしやすくなり、有意義な学習となりました。



【種子島中央高校の先生にサポートをもらい取り組む生徒】

## 10月の主な行事

- 1日(土) 家庭学習強調週間、部活動停止期間(～4日)
- 4日(火) 中間テスト(1・2年)・実力テスト(3年)(～5日)
- 学校集金(～6日)
- 6日(木) 命の大切さを学ぶ教室⑤
- 12日(水) 地区中体連新人大会
- 13日(木) 地区中体連新人大会(予備日)
- フレッシュ研修に係る他校種研修
- 21日(金) 生徒会役員改選⑥
- 24日(月) コアスクールプロジェクトエリア推進校研究校  
研究授業 2年社会⑤
- 25日(火) 家庭教育学級
- 26日(水) スクールカウンセラー来校(午後)
- 28日(金) 風立祭準備・リハーサル
- 29日(土) 第19回風立祭 → 31日(月) 振替休日